100億宣言

株式会社響成工業（建設業）

株式会社 響成工業



保温工事の施工事例

〇本社所在地：福岡県遠賀郡水巻町
〇事業概要：プラント設備の保温•保冷工事（熱絶縁工事）、機械•電気工事、施工管理者の派遣
〇常時使用する従業員： 82 名
（ 2026 年 7 月時点）
〇現在の売上高： 34 億円
（ 2026 年 7 月期）
〇法人番号： 8290801012629
〇 Web ： https://kyouseikougyou.info/

企業理念・ 100 億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
池田　響

社会に求められる「進化」と「持続的成長」をする企業

1999 年に 3 名で創業し、「誠実•迅速•確実」をモットーに、発電所や化学プラント、ごみ焼却施設などの保温•保冷工事で日本の産業を支えてきました。インドネシア•バリ島に職業訓練校と送り出し機関を設け、人材の育成から受入れ•定着までを自ら担っています。今後は保温に加え、機械•配管•プラント電気工事を第二の柱に育て、志を同じくする企業を仲間に迎えて売上高 100 億円の企業グループを目指します。成長の成果は賃上げと人材育成で社員•協力会社に還元し、全国の現場と、本社•支店を置く地域の発展に貢献します。

売上高 100 億円実現の目標と課題

実現目標

2031 年に売上高 100 億円を達成する。
既存事業を年率約 8% で成長させ、公共工事への参入（ 5 年後に売上 10 億円）と、 M & A 等を活用した事業拡大に取り組み、売上高 100 億円を目指す。あわせて営業利益率 10% を目指す。

課題

•職人の高齢化と若手不足。現場の多くを協力会社の人材に依存
•職長•施工管理者の不足が、受注できる現場数の上限
•保温工事の受注が経営者個人に依存。見積•積算基準の整備
•石油化学の設備再編に伴う受注構成の変化への対応
• M & A と買収後の統合を続けて行う体制づくり

売上高 100 億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

•主要元請けの中期計画の重点分野（超低温保冷、ごみ焼却施設の新設•延命化、定修）に施工班を拡充
•機械•配管•プラント電気工事一式（売上約 10 億円）を第二の柱に育て、保温と一括で受注
•全国の現場網と財務力で公共工事に参入（ 5 年後に売上 10 億円）
•協力会社に受注•財務支援•バリ島で育てた人材を提供し共に成長
•工種ごとの見積•積算基準を整え、利益率を改善
•建設業全般の企業の M & A で、施工力と工種を拡充

実施体制

•持株会社を設立し、グループ経営の体制へ移行
•財務担当取締役を M & A •統合の責任者とし、月次管理と資金計画を整備
•グループ会社（登録支援機関）が経理•労務と、協力会社の財務•外国人材の受入れ支援を担う
•拠点ごとに営業•施工管理の責任者を育成
•取引金融機関、税理士•弁護士、 M & A 仲介会社、北九州市等と連携

※ 本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

株式会社響成工業（建設業）

売上高 100 億円実現の目標（補足）

• 2026 年 7 月期の売上高 34 億円から、 2031 年に売上高 100 億円を目指す（各年は 7 月決算期）。
•既存事業は、主要元請けの重点分野への施工班の拡充と、機械•配管•プラント電気工事の育成により年率約 8% の成長を目指す。これに加えて公共工事に参入し、 5 年後に売上 10 億円規模を目指す。
•あわせて、熱絶縁に限らず建設業全般の企業を対象とした M ＆ A 等を活用して事業を拡大する。投資基準を定め、 1 社ずつ着実に進める。

